



平成会 **林善和** 議員

成田空港関連企業の誘致について

問 成田国際空港は、空港間競争の激化や、東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎えようとしています。

そのような中、国、NAA（成田国際空港株）は、2020年東京オリンピック・パラリンピックを万全な体制で迎えるため、成田空港のさらなる機能強化策の1つであるA滑走路夜間飛行制限変更の実施時期について、今年の冬ダイヤから前倒して実施したい旨が示されました。市・市議会としては、NAAが、市が置かれている航空機騒音の実情を理解し、今後、防音対策をより一層進めていくこと、また市議会から市に対して、航路下で暮らす方がより実感できる騒音対策を検討・実施することをお願いし、冬ダイヤからの実施について、苦渋の決断をしました。そのような中、成田国際空港の機能

強化策による、関連企業の進出や雇用の増加に対して、市はどのような協議を行っているか伺います。

答 市長 冬ダイヤからの前倒しについては、NAAの協力姿勢が見えなかったため、慎重な審議の上、重大な決断をいただきました。市としても雇用と企業誘致の場を見逃すことなく取り組みます。

答 総務部長 空港内の従業員増加を、市への移住政策につなげたいと考えます。現在は、県や金融機関と情報交換を進めています。



成田国際空港

道路整備について

問 市内道路整備の要望に対して、未着手件数は何件か伺います。

答 都市建設部長 平成31年1月末現在で、道路関係で181件です。

問 市道日向307号線の拡幅について、日向の森への進入路の進捗状況について伺います。

答 都市建設部長 総延長約1400mで、合併前に雨坪地区側、約500mを、合併後に森地区側、約400mの道路整備を行っています。

未整備区間の中間部、約500mについては、用地買収の必要な箇所があります。交渉は引き続き行っています。合意には至っていません。

問 この事業は地区からの要望もあり、地権者からの協力がいただけなければ、計画を変更してはどうですか。

答 都市建設部長 市としては、日向の森の土地利用などの方向性が定まった段階で、現在の計画路線で、土地利用に対応できるかどうかを検証したいと思います。また、地権者の協力がいただけない場合も想定し、取り組みでいきます。

問 大木・細田の市道日向33号線の、舗装工事の実施時期について伺います。

答 都市建設部長 平成31年度事業により、早い時期に舗装工事を予定しています。

問 大木地区の排水工事について、未着手の地区があるようですが、完了時期について伺います。

答 都市建設部長 総延長約400mで、本年度から工事に着手しており、現在、140mの整備を実施しているところ。また、平成31年度に

については、約1000mの工事を予定しており、工事完成は、平成33年度末を予定しています。

さんぶの森元気館について

問 市民の大切な憩いの場であり、体力増進、健康づくりと、予防医学の原点でもある、さんぶの森元気館の現状について伺います。

答 保健福祉部長 (株)コナミスポーツクラブに管理運営を委託し、健全な事業を実施しています。

問 利用者を増加させるための取り組みについて伺います。

答 保健福祉部長 各種プログラムの充実や、本市に転入された方に無料の利用券、「ウェルカム・チケット」を配布しています。そのほか、母の日、父の日に合わせて似顔絵の募集や掲示、夏休みの工作展示、書初め教室等、各種イベントを実施しています。市の健康福祉まつりでの、元気館のイベントやプログラムへの参加募集についてのPR活動や、広報紙等での周知も行っています。



さんぶの森元気館